

Ⅲ. 主要・新規の事務事業

平成27年度 主要・新規の事務事業

(単位 千円)

部名	事業名	総額	事業内容	
			27年度当初	26年度追加補正
総務部	職員研修事業	7,503	7,503	地方分権時代に見合った質の高い行政サービスを提供できる人材の育成を目指し、一般研修及び各種研修専門機関への派遣等を実施し、政策形成能力の向上及び専門的知識の習得による職員力の向上を図る。
	防災対策事業	22,689	22,689	「自助・共助・公助」を基本として、災害から市民の生命・財産を守るため、災害対応の強化や防災訓練等による防災意識の向上、災害時用備蓄品の充実、防災関係システムの管理運用など、災害に強いまちづくりを推進する。
	緊急告知FM放送整備事業	22,000	22,000	災害時における緊急情報等を迅速かつ確実に提供する緊急告知FMラジオ端末の普及を促進し、情報伝達の充実を図る。
	災害応急対策事業	50,000	50,000	豪雪をはじめ、各災害時における迅速な応急対策を図る。
	市民参画・協働のまちづくり推進事業	20,977	20,977	市民自らが地域のまちづくりを進める活動を支援するなど、地域の実情に応じた住民自治の推進に努めるとともに、「岩見沢市まちづくり基本条例」の理念に基づき、将来にわたって誰もが安心して生活できる活力とたくましさを備えた市民主体の自主自立のまちづくりを推進する。
	町会等管理街路灯維持支援事業	69,989	69,989	町内会・商店街組合等が維持管理する街路灯への支援を行う。 また、設置に係る報償金引上げを継続し、経費の負担軽減と節電・省エネルギー化を推進する。  町内街路灯設置報償 46,016 千円

(注)・「※印」の事業は新規・拡充を含む事業  
・「26年度追加補正」は、26年度補正予算で予算計上し、27年度で執行する事業

Ⅲ. 主要・新規の事務事業

平成27年度 主要・新規の事務事業

(単位 千円)

部名	事業名	総額	27年度	26年度	事業内容
			当初	追加補正	
企画財政部	※生活交通確保対策事業	41,082	41,082		<p>将来を見据えた望ましい公共交通のあり方について岩見沢市地域公共交通活性化協議会の協議を踏まえ検討し、課題解決に向けた計画策定の取組みを推進するとともに、市民生活に欠かせないバス路線を維持するため、運行経費の一部を支援し、路線や便数の確保に努める。</p> <p>【新規】 岩見沢市地域公共交通活性化協議会負担金 4,170 千円</p>
	公共施設マネジメント推進事業	4,500	4,500		<p>公共施設の適正配置を図るため、公共施設の総合的かつ計画的な管理計画の策定に向けた取組みを進める。</p> <p>公共施設等総合管理計画策定支援業務 4,500 千円</p>
	※地域おこし推進事業	4,200	4,200		<p>【新規】 人口減少や高齢化等の進行が著しい地域において、市外に居住する意欲あふれる人材を積極的に誘致し、その定着を図るとともに、地域おこしや交流事業などを推進することにより、暮らしやすい地域づくりを行う。</p> <p>「地域おこし推進員」を配置 4,200 千円</p>
	地域情報化推進事業	22,929	22,929		<p>地域特性であるICT環境を活用した地方創生を目指し、大学や研究機関、関連企業等との産学官連携のもと、「市民生活の質的向上」や「地域経済の活性化」に寄与するICT利活用を推進する。</p> <p>ICT活用型次世代農業推進業務 3,240 千円</p>

(注)・「※印」の事業は新規・拡充を含む事業  
 ・「26年度追加補正」は、26年度補正予算で予算計上し、27年度で執行する事業

Ⅲ. 主要・新規の事務事業

平成27年度 主要・新規の事務事業

(単位 千円)

部名	事業名	総額	27年度		事業内容
			当初	追加補正	
健康福祉部	障害者自立支援給付事業	2,499,174	2,499,174		障がいのある人が、その有する能力や適性に応じ自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスや自立支援医療等を提供し、福祉の増進を図る。また、障がいのある児童に基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練等を提供する障害児通所支援について、利用者負担を無料（市単独施策）とし、早期療育を推進する。
	障害者自立推進事業	126,082	126,082		障がいの有無に関わらず市民が相互に人格と個性を尊重し、安心して暮らせる地域社会の実現を目指し、相談支援体制の整備や障がいのある人の自立を促進するための事業を推進する。
	母子等福祉事業	24,695	24,695		母子家庭等の経済的・精神的自立のため、相談事業や自立支援給付金事業など各種事業による支援を行う。
	児童手当等給付事業	1,539,216	1,539,216		児童を養育する家庭へ手当等を支給し、児童福祉の増進を図る。
	臨時福祉給付金支給事業	150,000	150,000		低所得者に対し、消費税率の引上げによる影響を緩和するため、暫定的・臨時的な措置として給付金を支給する。
	子育て世帯臨時特例給付金支給事業	40,000	40,000		消費税率の引上げの影響を踏まえ、子育て世帯への臨時特例的な措置として給付金を支給する。

(注) ・「※印」の事業は新規・拡充を含む事業  
 ・「26年度追加補正」は、26年度補正予算で予算計上し、27年度で執行する事業

Ⅲ. 主要・新規の事務事業

平成27年度 主要・新規の事務事業

(単位 千円)

部名	事業名	総額	27年度	26年度	事業内容
			当初	追加補正	
健康福祉部	地域除排雪活動支援事業	17,175	17,175		自力で除排雪が困難な高齢者等の世帯に対し、冬期間における日常生活の安全確保を図る。 地域除排雪活動支援 岩見沢市社会福祉協議会と連携し、地域（町会等）のボランティア除排雪活動を支援する。 7,099 千円 高齢者世帯等雪下ろし助成 屋根の雪下ろしを自力で行うことが困難な高齢者世帯等に費用の一部を助成する。 10,076 千円
	介護サービス利用者負担軽減事業	12,756	12,756		介護サービスを利用している低所得者を対象に、利用者負担額の軽減を行い、適正な利用機会の確保を図る。 訪問介護サービス利用者負担軽減事業 8,862 千円 社会福祉法人等利用者負担軽減事業 3,894 千円
	市民後見推進事業	4,882	4,882		成年後見制度における市民後見人を養成し、認知症高齢者や障がい者等の住み慣れた地域での生活を支援する体制の構築を図る。
	地域支援事業 (特別会計介護保険費)	154,175	154,175		介護予防、保健医療、福祉の向上を促進し、地域において自立した日常生活ができるよう支援する。 介護予防事業 41,229 千円 包括的支援事業・任意事業 112,946 千円

(注)・「※印」の事業は新規・拡充を含む事業  
 ・「26年度追加補正」は、26年度補正予算で予算計上し、27年度で執行する事業

Ⅲ. 主要・新規の事務事業

平成27年度 主要・新規の事務事業

(単位 千円)

部名	事業名	総額	27年度	26年度	事業内容
			当初	追加補正	
健康福祉部	乳幼児等医療助成事業	205,434	205,434		乳幼児等の医療費を助成する。 通院医療費助成（小学校3年生まで） 入院医療費助成（小学校6年生まで）  〈医療費無料化及び小学生の通院医療費助成は市単独施策として実施〉 87,588 千円
	※医療費適正化対策事業 (特別会計国民健康保険費)	23,335	23,335		診療報酬明細書（レセプト）の点検審査、第三者行為求償業務、医療費通知等を行うとともに、診療報酬明細書（レセプト）のデータの活用・分析により策定した保健事業計画（データヘルス計画）に基づき、ジェネリック医薬品利用差額通知を行い医療費の適正化を図る。  医療費適正化事業 16,586 千円 【拡充】 データヘルス事業（ジェネリック医薬品利用差額通知分） 6,749 千円
	特定健康診査等事業 (特別会計国民健康保険費)	49,747	49,747		医療費の増加要因となっているメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した特定健康診査及び特定保健指導を実施し、健康寿命の延伸と医療費の適正化を図る。
	※保健衛生普及事業 (特別会計国民健康保険費)	56,891	56,891		疾病の予防や早期発見に努めるため、人間ドック、脳ドック及び各種がん検診の助成を行うとともに、診療報酬明細書（レセプト）のデータの活用・分析により策定した保健事業計画（データヘルス計画）に基づき、糖尿病等の重症化予防、医療機関への受診勧奨、多受診者指導を行い医療費の適正化を図る。  保健衛生普及事業 43,673 千円 【拡充】 データヘルス事業（糖尿病等の重症化予防事業等分） 13,218 千円

(注) ・ 「※印」の事業は新規・拡充を含む事業  
 ・ 「26年度追加補正」は、26年度補正予算で予算計上し、27年度で執行する事業

Ⅲ. 主要・新規の事務事業

平成27年度 主要・新規の事務事業

(単位 千円)

部名	事業名	総額	27年度	26年度	事業内容
			当初	追加補正	
健康福祉部	※健康寿命延伸事業	74,136	74,136		<p>いつまでも健康で生きがいを持ち、住みなれたまちで暮らし続けることができるまちづくりを進めるため、「岩見沢市健康増進計画」に基づき、市民の健康の保持増進や疾病の予防及び早期発見等に繋がる事業を積極的に実施する。</p> <p>また、新たに産学官が連携して、市民の健康を支え、笑顔あふれる健康コミュニティの構築に向けた取組みを進める。</p> <p>後期高齢者医療被保険者の脳ドック検診費用の一部助成や、昨年度から実施している人間ドック健診費用の一部助成を実施する。</p> <p style="text-align: right;">健康増進事業 5,591 千円 市民健康づくり推進事業 4,840 千円 成人検診推進事業 59,705 千円 【新規】健康コミュニティ推進事業 4,000 千円</p>
	疾病予防推進事業	148,510	148,510		<p>疾病・感染症の発症及びまん延を予防し健康な生活を送ることができるよう、定期の予防接種事業を実施する。</p> <p>また、風しんの流行抑制、特に出生児の先天性風しん症候群の防止を図るため、主として妊娠を希望する女性で抗体検査を受け、陰性等であった人を対象として予防接種費用の一部を助成する。</p>
	母子保健推進事業	53,250	53,250		<p>少子化、核家族化等の進行に伴う育児不安を軽減し、母子の心身の健全な育成と、安全・安心な出産を支援するとともに、疾病の予防及び早期発見に努める。</p> <p>また、1歳6か月児健診時に実施しているフッ素塗布費用を無料化し、幼児期の歯科保健対策の推進を図る。</p>

(注)・「※印」の事業は新規・拡充を含む事業  
 ・「26年度追加補正」は、26年度補正予算で予算計上し、27年度で執行する事業

部名	事業名	総額	27年度		事業内容											
			当初	追加補正												
健康福祉部	不妊治療費助成事業	10,000	10,000		<p>生まれる前から切れ目のない子育て支援及び少子化対策の一環として、赤ちゃんを望む夫婦に、医療保険が適用されない経済的負担の大きい不妊治療費の一部を助成し、安心して妊娠・出産することを支援する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>助成額 (上限額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">特定不妊治療</td> <td>体外受精・顕微授精</td> <td>150,000 円(1回 採卵あり)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>75,000 円(1回 採卵なし)</td> </tr> <tr> <td>一般不妊治療</td> <td>人工授精</td> <td>50,000 円(年間)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">〈市単独施策として実施〉</p>	区分		助成額 (上限額)	特定不妊治療	体外受精・顕微授精	150,000 円(1回 採卵あり)		75,000 円(1回 採卵なし)	一般不妊治療	人工授精	50,000 円(年間)
	区分		助成額 (上限額)													
特定不妊治療	体外受精・顕微授精	150,000 円(1回 採卵あり)														
		75,000 円(1回 採卵なし)														
一般不妊治療	人工授精	50,000 円(年間)														
	生活困窮者自立促進支援事業	35,468	35,468		<p>生活困窮者自立支援法の施行に伴い、生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを目指し、岩見沢市生活サポートセンター「りんく」において、他の関係機関と連携した相談支援及び就労支援を実施するほか、直ちに一般的就労が困難な人に対し、就労準備支援や就労訓練を行う。</p> <p>さらに、貧困の連鎖からの脱却を目指し、生活保護世帯の中学生への学習支援を実施する。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>生活困窮者自立支援事業</td> <td style="text-align: right;">33,229 千円</td> </tr> <tr> <td>生活困窮者学習支援事業</td> <td style="text-align: right;">2,239 千円</td> </tr> </table>	生活困窮者自立支援事業	33,229 千円	生活困窮者学習支援事業	2,239 千円							
生活困窮者自立支援事業	33,229 千円															
生活困窮者学習支援事業	2,239 千円															

(注)・「※印」の事業は新規・拡充を含む事業  
 ・「26年度追加補正」は、26年度補正予算で予算計上し、27年度で執行する事業

Ⅲ. 主要・新規の事務事業

平成27年度 主要・新規の事務事業

(単位 千円)

部名	事業名	総額	27年度		事業内容
			当初	追加補正	
環境部	環境対策事業	7,171	7,171		環境週間などのイベントをはじめ、地球温暖化防止に向けた普及啓発を通して、市民・事業者の環境保全に対する意識の高揚を図る。
	墓地霊園管理造成事業	208,625	208,625		墓地霊園の適正な管理運営と霊園造成工事を行う。 緑が丘霊園の拡張造成工事（墓所B(350区画)等の整備） （平成26年度から墓所A(256区画)供用開始） 187,717 千円
	※ ごみ処理対策事業	1,441,644	1,441,644		新ごみ処分場「いわみざわ環境クリーンプラザ」の供用開始とごみ有料化実施に伴う適正処理に向けた取組みを推進する。 【新規】 いわみざわ環境クリーンプラザの供用開始に伴う長期 769,252 千円 包括的管理運営事業 ごみ有料化実施に伴う不適正排出対策 19,508 千円
	※ ごみ減量化推進事業	55,103	55,103		ごみ処理三原則を基本に、市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たしながら、ごみの減量・再資源化に取り組み、循環型社会の形成を推進する。 【拡充】 ごみ減量化・再資源化の推進 36,820 千円 ごみ・リサイクルステーション設置支援 10,005 千円 （設置助成率を平成26・27年度のみ引上げ） (26) 7,280 千円 集団資源回収奨励金 6,300 千円 ごみのよりよい始末を進める市民会議活動支援 1,978 千円

(注) ・「※印」の事業は新規・拡充を含む事業  
・「26年度追加補正」は、26年度補正予算で予算計上し、27年度で執行する事業



Ⅲ. 主要・新規の事務事業

平成27年度 主要・新規の事務事業

(単位 千円)

部名	事業名	総額	27年度	26年度	事業内容
			当初	追加補正	
農政部	※ 担い手・農業法人等育成支援事業	32,663	32,663		農業後継者の育成確保を図るため、新規参入者・新規学卒者・Uターン者等に対して、市独自の新規就農サポート事業の拡充を図るとともに、国の新規就農・経営継承総合支援事業の活用を努める。 また、玉ねぎなどの振興作物の生産に係る排水対策として有材・無材暗渠整備に対し支援する。  【新規】 農業後継者等育成支援事業（雇用就農等支援事業） 1,440 千円
	農業経営安定事業	24,393	24,393		国・道の融資制度に基づき、農業経営基盤強化資金等に対して利子補給を行うとともに、経営改善に意欲のある農業者に対して市単独の利子補給を行い、農業経営の安定化を図る。
	地産地消等所得向上対策事業	9,903	9,903		地産地消や道内、首都圏への販路拡大・ブランド化、農産物の付加価値向上へ向けた支援を進めるとともに、札幌圏アンテナショップ事業の充実を図り、農業所得の向上に努める。
	産地づくり推進事業	61,157	61,157		岩見沢産農産物の生産振興及び産地化を図るため、高収益作物の導入や基幹作物である玉ねぎの生産改善、農業経営の効率化に資する農業機械等の導入を支援する。
	鳥獣対策事業	12,877	12,877		有害鳥獣による農業被害等を防止するため、関係機関・団体で構成された岩見沢市有害鳥獣対策協議会と連携を図り、鳥獣被害防止に係る駆除など、被害の軽減に向けた対策を推進する。
	多面的機能支払・環境保全向上対策事業	640,048	640,048		農業者の地域共同による農業資源保全管理活動や環境保全効果の高い営農活動を支援する。

(注)・「※印」の事業は新規・拡充を含む事業  
・「26年度追加補正」は、26年度補正予算で予算計上し、27年度で執行する事業

Ⅲ. 主要・新規の事務事業

平成27年度 主要・新規の事務事業

(単位 千円)

部名	事業名	総額	事業内容		
			27年度当初	26年度追加補正	
農政部	用排水施設維持管理事業	351,735	351,735		排水機場及び農業排水路の適正な管理や緊急性の高いコルゲート管の改修整備を進め、農地防災・生産基盤の維持に努める。 コルゲート管改修整備 6か所 29,000 千円
経済部	※職業能力向上事業	11,056	11,056		岩見沢市職業訓練センターにおいて中小企業が雇用する労働者の職業訓練を実施するなど、労働者の技能・技術の向上を図り、地域産業の発展に努める。 また、技能者育成に取り組む企業への支援を実施する。 【新規】 技能者教育訓練助成金 8,460 千円
	商工金融円滑化事業	1,341,367	1,341,367		開業、事業の拡大、新分野への進出、中心市街地の活性化などを目的とした融資や利子補給、保証料補給を行い、中小企業の円滑な資金調達を図り、中小企業の事業振興、経営基盤の強化と安定化を促進する。
	※中心市街地活性化対策事業	64,777	64,777		「まちなか活性化計画」に基づき、中心市街地活性化協議会や商工業者などと連携を図り、官民協働により、まちなか居住と商店街の魅力向上を重点的に進めるなど、中心市街地の活性化を図る。 【拡充】 魅力ある店舗づくり支援事業補助金 15,000 千円 【拡充】 まちなか活性化アドバイザー派遣事業補助金 2,000 千円 【新規】 商店街再興戦略事業補助金 1,000 千円
	※ポルタビル利用促進事業	341,976	341,976		中心市街地の核施設、「であえーる岩見沢」の魅力を高め、利用促進を図るとともに、周辺商店街への回遊につなげ、賑わいを創出する。 また、子育て支援機能拡充に合わせ、施設の大規模修繕を計画的に行い、施設の長寿命化や利用者の安全性、利便性の向上を図る。 【新規】 第1ポルタビル外壁改修工事 83,550 千円 【新規】 第1ポルタビル空調設備等改修工事 190,330 千円

(注)・「※印」の事業は新規・拡充を含む事業  
・「26年度追加補正」は、26年度補正予算で予算計上し、27年度で執行する事業

Ⅲ. 主要・新規の事務事業

平成27年度 主要・新規の事務事業

(単位 千円)

部名	事業名	総額	27年度	26年度	事業内容
			当初	追加補正	
経済部	観光振興事業	37,744	37,744		<p>岩見沢市観光協会などが主催するイベントや中心市街地の賑わいに繋がるイベントなどを支援するとともに、「岩見沢市観光振興ビジョン」に基づき、観光協会と連携・協力を図りながら、観光資源「たから」を最大限に活用し、多様化する観光客のニーズに対応した体験型、滞在型の観光に繋げる取組みを進める。</p> <p>また、岩見沢が映画のロケ地となったことを活用し、岩見沢の景観や食をPRしていくとともに、南空知の市町と連携を図りながら、サイクリングイベントに取り組み、広域観光の推進を図る。</p>
建設部	※ 除排雪事業	1,328,639	1,328,639		<p>冬期間における市民生活の安全・安心のため、通勤・通学や経済活動路線を速やかに確保するとともに、効率的な除排雪を行う。</p> <p>平成27年度は、除排雪機械の購入による除排雪体制の更なる強化を進める。</p> <p><b>【拡充】 除排雪機械購入 139,310 千円</b></p> <p>運搬排雪用ダンプトラック 2台増強                      大型ロータリ除雪車 1台更新                      小型ロータリ除雪車 1台更新                      除雪専用車 1台更新</p>
	道路新設改良事業	1,887,000	1,887,000		<p>道路、橋梁等の整備を行う。</p> <p>道路改良舗装                      主要路線：西川町中央線ほか6路線                      その他の路線：52路線</p> <p>橋梁補修：3橋                      側溝整備、防塵処理ほか</p>

(注)・「※印」の事業は新規・拡充を含む事業  
 ・「26年度追加補正」は、26年度補正予算で予算計上し、27年度で執行する事業

Ⅲ. 主要・新規の事務事業

平成27年度 主要・新規の事務事業

(単位 千円)

部名	事業名	総額	事業内容	
			27年度当初	26年度追加補正
建設部	まちづくり推進事業	9,565	9,565	都市計画マスタープランや緑の基本計画に基づく都市計画の用途地域や都市計画道路、公園等の計画的な見直しを行う。 都市計画マスタープラン等の計画策定より概ね10年を迎えることから、見直しに向けたこれまでの検証と検討すべき課題の整理を行う。
	駅前通整備促進事業	6,718	6,718	駅前通整備事業の進捗にあわせ、まちの顔となる街並み景観に配慮した街区形成に向けた地元組織の活動を支援する。
	ばらのまちづくり推進事業	9,824	9,824	北国のバラ園としてリニューアルした「いわみざわ公園バラ園」を核としたバラによるまちづくりを進める。 市民団体との協働によるバラ街道の管理 バラ愛好家などの活動支援 バラの育成管理に関する知識の普及と人材の育成
	公園造成事業	113,388	113,388	老朽化した公園施設の計画的な更新やバリアフリー化を進める。 都市公園長寿命化対策 改築更新（わかくさ公園 ほか） 都市公園安全・安心対策 バリアフリー化（にれの木公園） いわみざわ公園 バラ園内の植栽、排水整備等
	利根別原生林保全事業	25,012	25,012	利根別原生林の保全・活用を進める。 大正池の堤体復旧を進めるための水利権取得 基本構想に基づく整備の基本計画策定

(注)・「※印」の事業は新規・拡充を含む事業  
・「26年度追加補正」は、26年度補正予算で予算計上し、27年度で執行する事業

Ⅲ. 主要・新規の事務事業

平成27年度 主要・新規の事務事業

(単位 千円)

部名	事業名	総額	27年度		事業内容
			当初	追加補正	
建設部	街路事業	189,200	189,200		都市計画マスタープランの交通環境の整備方針に基づく中心軸（1条通及び駅前通）、都市内ループ道路（西20丁目通）及び地域間連携ルート（東17丁目通）の整備を行う。  1条通及び駅前通街路事業 66,500 千円 電線共同溝・歩道整備ほか 西20丁目通街路事業 106,700 千円 用地・物件補償・載荷盛土ほか 東17丁目通街路事業 16,000 千円 用地確定測量ほか
	※市営住宅建設事業	509,507	434,858	74,649	市営住宅の建設・改修・改善などを行う。 市営住宅建設工事 栗沢栄団地（2か年事業の1年目） 鉄筋コンクリート造3階建2棟48戸 【新規】 スtock改善工事 13,760 千円 美園団地2棟32戸 【新規】 市営住宅解体工事 7,950 千円 万字幸栄団地1棟4戸、北村栄団地2棟4戸 【新規】 市営住宅設計委託 33,438 千円 2条団地1棟20戸  ◆26年度追加補正 【新規】 長寿命化改善工事 74,649 千円 6条東団地1棟24戸

(注)・「※印」の事業は新規・拡充を含む事業  
 ・「26年度追加補正」は、26年度補正予算で予算計上し、27年度で執行する事業

Ⅲ. 主要・新規の事務事業

平成27年度 主要・新規の事務事業

(単位 千円)

部名	事業名	総額	事業内容	
			27年度当初	26年度追加補正
教育部	教育情報システム化推進事業	23,718	23,718	ICTを活用した教育の情報化を推進するとともに、教育情報の積極的な提供、並びに登下校時における児童の安全・安心の確保に努める。
	※小学校校舎等管理事業	171,638	171,638	小学校の施設の維持管理や計画的な設備の更新・整備等を行い、教育環境の充実を図る。  【新規】 志文小学校校地環境整備事業 128,182 千円 志文小学校のグラウンドや駐車場等の整備を行う。
	※小学校校舎等耐震化事業	797,665	797,665	子どもたちが安心して学習等のできる教育環境の整備を行うため、校舎等の耐震診断調査結果に基づいた耐震補強工事等を行う。  【新規】 南小学校 563,976 千円 耐震補強工事を行うとともに、建物の耐久性や機能を高める長寿命化改修工事を実施  【新規】 東小学校 107,363 千円 耐震補強工事を実施  【新規】 幌向小学校 111,100 千円 耐震補強工事を実施
	※特別支援教育推進事業	38,649	38,649	心身に障がいを持つ児童生徒及び特別な教育的支援を必要とする児童生徒の自立と社会参加に向けた、適切な就学支援を行う。  【拡充】 特別支援教育支援員の増員 25人 31,873 千円 ( ㊦ 23人 28,842 千円)

(注) ・ 「※印」の事業は新規・拡充を含む事業  
 ・ 「26年度追加補正」は、26年度補正予算で予算計上し、27年度で執行する事業

Ⅲ. 主要・新規の事務事業

平成27年度 主要・新規の事務事業

(単位 千円)

部名	事業名	総額	事業内容		
			27年度当初	26年度追加補正	
教育部	※教育指導振興事業	7,040	7,040		新しい時代を拓く児童生徒の生きて働く学力の確実な定着及び心豊かで健全な成長を促す教育指導の充実を図り、「子どもが輝く岩見沢の教育づくり」を推進する。 【拡充】 いじめ問題対策連絡協議会等の設置 385千円
	※教育支援センター事業	14,096	14,096		【新規】 教育支援コーディネーターを相談窓口とし、関係機関と連携しながら、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラースーパーバイザー、医療アドバイザーによる教育相談や、登校支援指導員による登校支援を行い、児童生徒、保護者、学校等を支援する。 スクールソーシャルワーカー活用事業 630千円 教育相談事業 3,569千円 登校支援ステップアップ事業 9,897千円
	市民の学び支援事業	9,448	9,448		生涯学習センターを拠点として、「いわなびチャレンジスクール」や「いわみざわ市民大学」の開催など、子どもから高齢者まで幅広い世代を対象に学習機会の充実を図るとともに、情報発信、相談体制の充実、指導者育成に努め、市民の学習活動への支援を行う。
	※子ども・子育て支援事業	27,048	27,048		「岩見沢市子ども・子育てプラン」に基づき、子育て支援センターを中心とした子育て相談等や子育て短期支援を実施するほか、ファミリーサポート支援者の育成に取り組み、子どもが健やかに成長し、安心して子育てができる環境づくりに努める。 【新規】 子育て短期支援事業 648千円 【新規】 ファミリー・サポート事業 460千円
	保育所入所運営事業	1,040,186	1,040,186		認可保育所の運営費を負担するとともに、延長保育などの特別保育事業を実施する。また、18歳未満の子から数えて第3子目以降の園児に係る保育料を市単独施策として無料とする。 保育料無料化の実施 57,405千円 (㊦ 50,114千円)

(注) ・「※印」の事業は新規・拡充を含む事業  
 ・「26年度追加補正」は、26年度補正予算で予算計上し、27年度で執行する事業

Ⅲ. 主要・新規の事務事業

平成27年度 主要・新規の事務事業

(単位 千円)

部名	事業名	総額	27年度	26年度	事業内容						
			当初	追加補正							
教育部	※ 病児・病後児保育運営 事業	18,665	18,665		【新規】 子どもの病気の回復期まで、保護者が仕事等により家庭で保育ができない場合に専用施設で一時的に保育を行う。 病児 市立総合病院院内保育園併設 病後児 東保育園併設						
	児童療育事業	5,044	5,044		「つみき園」等の市内通所支援事業所に通園する子どもや未通園の子どもに対し、個別に相談や指導を行うとともに、療育の推進のため、「子ども発達支援センター事業」を実施する。						
	産前産後ヘルパー事業	6,748	6,748		産前産後の子育て家庭の身体的・精神的負担を軽減し、安心して出産を迎え子育てができるよう、妊娠届時から出産後1年以内の期間、ヘルパーを派遣し、家事・育児の支援を行う。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>利用回数</td> <td>上限20回</td> </tr> <tr> <td>1回のサービス時間</td> <td>2時間</td> </tr> <tr> <td>利用料</td> <td>無料</td> </tr> </table>	利用回数	上限20回	1回のサービス時間	2時間	利用料	無料
	利用回数	上限20回									
	1回のサービス時間	2時間									
	利用料	無料									
※ 子育て支援拠点整備事業	445,300	445,300		【拡充】 であえーる岩見沢に、子育て支援関連機能を集約するとともに、屋内型の遊び場を整備し、子ども・子育て支援の拠点づくりを行う。							
※ 栗沢地域子育て施設等 整備事業	30,600	30,600		【新規】 栗沢地域の子育て支援や地域交流の活性化を目指し保育所と幼稚園を一体的に運営する施設を整備するための基本設計・実施設計を行う。							
幼稚園就園特例奨励事業	8,560	8,560		18歳未満の子から数えて、第3子目以降の幼稚園の園児に係る入園料及び保育料を市単独施策として助成する。							

(注)・「※印」の事業は新規・拡充を含む事業  
 ・「26年度追加補正」は、26年度補正予算で予算計上し、27年度で執行する事業



Ⅲ. 主要・新規の事務事業

平成27年度 主要・新規の事務事業

(単位 千円)

部名	事業名	総額	27年度	26年度	事業内容
			当初	追加補正	
教育部	※ 留守家庭児童対策事業	66,693	66,693		【拡充】 児童館等15か所で放課後児童クラブを設置運営し、留守家庭児童の健全育成を図る。 また、開設時間を延長し、子育てと仕事等の両立を支援する。
	ブックスタート事業	1,884	1,884		赤ちゃんと保護者が絵本を通して心ふれあうひとときを持つきっかけを届けるとともに、そのフォローアップとして3歳未満の乳幼児を対象に絵本の読み聞かせなどを行うベビカフェを実施する。
栗沢支所	栗沢地区整備事業	377,743	377,743		老朽化が進んでいる栗沢支所庁舎を地域の防災拠点としての活動を担える庁舎として、平成28年度からの供用開始に向け現在の支所敷地内に整備する。 また、栗沢駅前広場は歩道と車道を区分するとともに、駐車場等を設け、コミュニティ広場として活用できるよう整備する。  栗沢支所新庁舎建設事業 333,816 千円 栗沢駅前広場整備事業 43,927 千円

(注)・「※印」の事業は新規・拡充を含む事業  
・「26年度追加補正」は、26年度補正予算で予算計上し、27年度で執行する事業

Ⅲ. 主要・新規の事務事業

平成27年度 主要・新規の事務事業

(単位 千円)

部名	事業名	総額	事業内容		
			27年度当初	26年度追加補正	
水道部	送水管・配水管整備事業 (水道事業会計)	999,007	999,007		送水管整備 L=800m (φ75mm) 配水管整備 L=6,875m (φ50mm～φ600mm) 事業統合関連 L=300m (φ200mm・φ250mm) 施設耐震化 第1配水池2号池耐震補強 第2配水池緊急遮断弁設置 最上配水池外1耐震診断
	量水器整備事業 (水道事業会計)	197,373	197,373		量水器整備 計画取替 5,844 個 新設置等 326 個
	※ 下水道築造事業 (下水道事業会計)	1,204,505	1,174,505	30,000	汚水普及促進 汚水管整備 L=322m (φ200mm・φ800mm) 汚水樹設置 37箇所 浸水対策 利根別川2号雨水幹線築造 L=135m (φ700mm) 幾春別川3号雨水幹線築造 樋門1箇所 L=20m (φ2,400mm) 改築更新 第1中継ポンプ場改築 南光園処理場機械電気設備改築 南光園処理場汚泥処理設備改築 管路改築・更新 L=240m (φ600mm) 【新規】 汚水処理施設共同整備事業 (MICS) 基本設計 ◆26年度追加補正 浸水対策 利根別川2号雨水幹線築造 L=50m (φ600mm～φ1,000mm)

(注)・「※印」の事業は新規・拡充を含む事業  
 ・「26年度追加補正」は、26年度補正予算で予算計上し、27年度で執行する事業

Ⅲ. 主要・新規の事務事業

平成27年度 主要・新規の事務事業

(単位 千円)

部名	事業名	総額	27年度	26年度	事業内容						
			当初	追加補正							
市立病院	医療機械器具等整備事業 (病院事業会計)	403,835	403,835		医療機器の整備を計画的に実施。平成27年度はマルチスライスX線CT装置ほか43品目を整備する。  <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>総合病院</td> <td>40品目</td> <td>379,832千円</td> </tr> <tr> <td>栗沢病院</td> <td>4品目</td> <td>24,003千円</td> </tr> </table>	総合病院	40品目	379,832千円	栗沢病院	4品目	24,003千円
総合病院	40品目	379,832千円									
栗沢病院	4品目	24,003千円									
消防事務組合	消防庁舎建設事業	79,117	79,117		【新規】 消防力の強化を図るため、新消防庁舎建設に向けた設計等を行う。						
	消防救急デジタル無線整備事業	429,250	429,250		【新規】 使用期限を迎える現行のアナログ方式による消防救急無線をデジタル方式に移行する。 (アナログ方式の使用期限 平成28年5月31日)						
	消防車両整備事業	45,473	45,473		安全・安心な市民生活を確保するため、計画的に消防車両を更新する。  <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>高規格救急自動車(栗沢支署)</td> <td>1台</td> <td>34,712千円</td> </tr> <tr> <td>小型動力ポンプ付積載車(美流渡地区消防団)</td> <td>1台</td> <td>10,761千円</td> </tr> </table>	高規格救急自動車(栗沢支署)	1台	34,712千円	小型動力ポンプ付積載車(美流渡地区消防団)	1台	10,761千円
高規格救急自動車(栗沢支署)	1台	34,712千円									
小型動力ポンプ付積載車(美流渡地区消防団)	1台	10,761千円									

(注)・「※印」の事業は新規・拡充を含む事業  
 ・「26年度追加補正」は、26年度補正予算で予算計上し、27年度で執行する事業